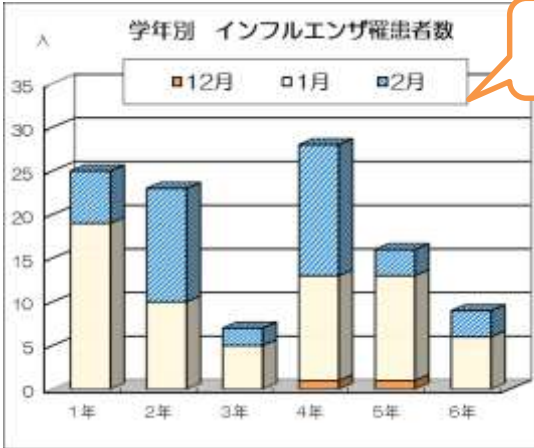


ほけんだまり 2月

保護者用

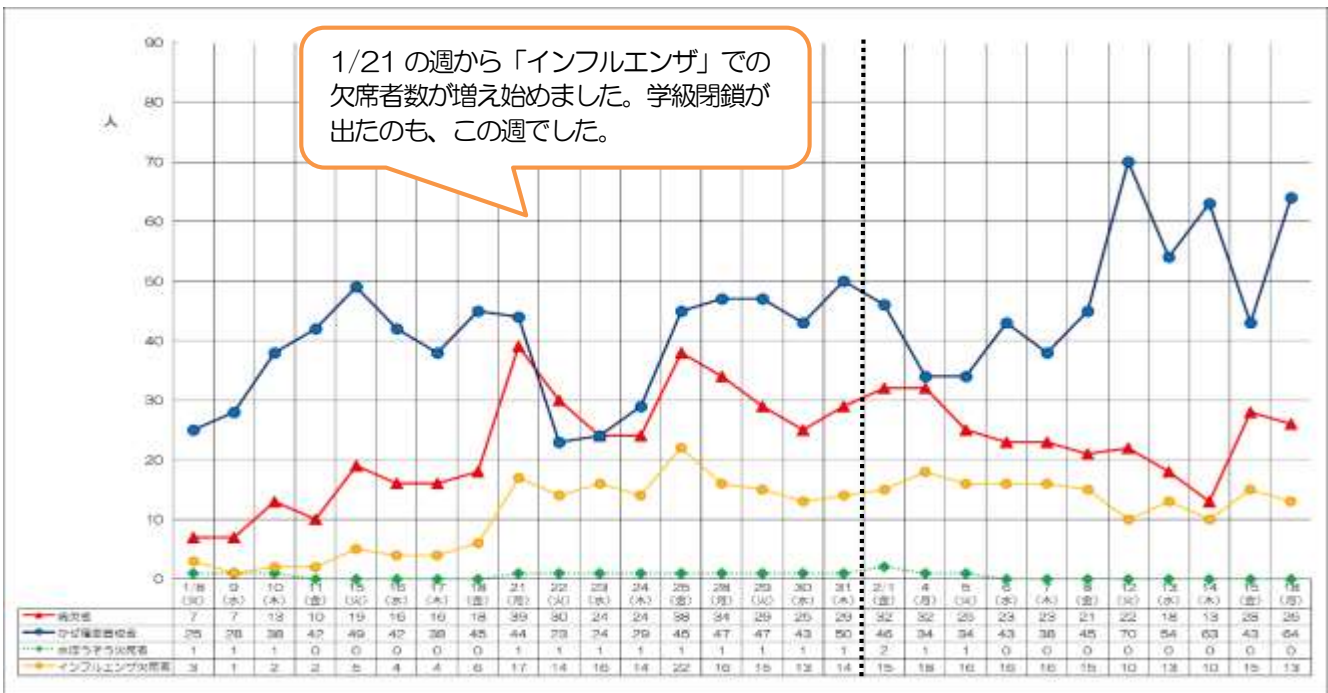
平成31年2月18日 毛利台小学校 保健室



インフルエンザ、まだまだ注意が必要です！

1の1の学級閉鎖以降、インフルエンザの発生が続いています。今のところ、急激な欠席者の増加がないため、何とか通常通りの活動が行っていますが、現在は4年生での発生が増えています。

今後の状況によっては再び流行が拡大する可能性もありますので、引き続き、お子さんの体調管理をお願いします。学校でも「早寝・早起き・朝ごはん」の生活リズムの大切さ、「手洗い・うがい・咳エチケット」など、予防の呼びかけを続けていきます。



< 今月の保健室のようす >

●学校感染症の発生報告 130件(12月～2/18 現在)

	12月	1月	2月
インフルエンザ	2	64	42
水痘(水ぼうそう)	15	3	1
流行性角結膜炎(はやり目)	2	0	0
咽頭結膜熱(プール熱)	0	1	0



毛小での発生は今のところ「A型」のみです。インフルエンザが治った後も、なかなか咳が抜けにくい体調がスッキリしないという子どもたちもいます。罹る前も罹った後も、どちらも油断できない状況が続いていますので、充分ご留意ください。 *市内の学級閉鎖の状況は、厚木市のホームページ参照。

< 今月の保健室のようす② >

来室することもたちに多い症状は…

- ① だるい・寒気がする
- ② 頭が痛い・だるい
- ③ 鼻水・鼻づまり



など。インフルエンザの症状と思われる訴えが続いています。今シーズンは「熱は高くなかった」「予防接種をしていた」けれど、検査をしたら、**インフルエンザ**だったというお子さんも多く見られます。症状が疑わしい場合は、早目にかかりつけ医にご相談ください。



花粉症の症状が出始めている子どもたちもいます。

- 「鼻水・鼻づまり」
- 「目のかゆみ、痛み」
- 「咳、のどの痛み」

など、風邪やインフルエンザの症状との区別がつきにくい場合が多いようです。アレルギーと思われる場合、お子さんの症状が強くと、つらそうな場合は花粉シーズン到来前の早めの受診をお勧めします。

保護者の皆様へ お知らせ

- ① 治癒証明書の封筒が変わりました。

インフルエンザなどの「学校感染症」にかかった場合に提出が必要な「治癒証明書」。今までは緑色の封筒に入れてお渡ししていましたが、**他の書類との混同を避けるため、ピンク色の封筒になりました。**

確実にお渡しできるよう、表にはお子さんの名前が記入してありますので、ご確認ください。

提出の際には今まで通り、この封筒に入れて戻してください。



- ② 寒い日が続く、空気が乾燥しています。

この乾燥の影響で皮膚のバリアが弱くなっている子どもたちもいます。

- *「あかぎれ」や「ひび」…手や手の指に多く見られます
- *くちびるの荒れ、痛み…なめてしまい、さらに悪化のケースも…
- *皮膚のかゆみ、かきむしり

など、痛みを伴ったり、気になって集中できなかつたりすることもあるようです。必要に応じてハンドクリームなどの持参もできますので、必ず記名し、持参の旨を連絡帳等で担任までお知らせください。



- ③ 引き続き、学級閉鎖の場合等、保護者の皆様には「連絡メール」と「お知らせ」にて連絡をいたします。**メールの情報やプリントのこまめなチェック**をお願いします。

また、お子さんが急に体調を崩した際の「**緊急時連絡先**」の確認も併せてお願いします。